

~滋賀県農村振興課主催 平成26年度 ふるさと・水と土指導員研修会~

中山間地域の活性化と農村振興

平成27年1月22日

株式会社 農楽 西村俊昭



自己紹介

これからの日本は?

人口減少社会における農村振興、活性化とは?

FECの自給圏をめざした農楽のプロジェクトの紹介



自己紹介

•昭和40年 大阪市生まれ

•平成元年 愛媛大学農学部農業工学科卒業

建設コンサルタント入社

•平成19年 農楽設立

●平成20年 農村移住

農楽法人化



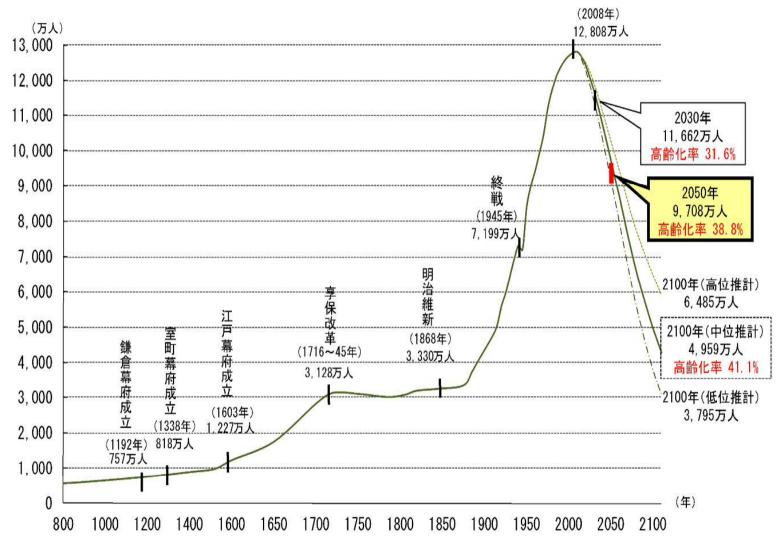
- ・得意分野地域計画自然エネルギー計画、農業農村整備事業計画
- ・人生の目標 環境・福祉・経済が調和した持続可能な農村の構築 農による障がい者雇用の創出 技術力・マネージメントカ・人間力を極める



滋賀県での実績

- みずすまし構想プランニング調査(H7)
- ・滋賀県みずすまし構想必携(H11)
- ・滋賀県湖東地域魚のゆりかご水田再生計画(H17)
- ・滋賀県湖北地域魚のゆりかご水田再生計画(H17)
- ・滋賀の田園自然再生・景観保全の手引き(H18)

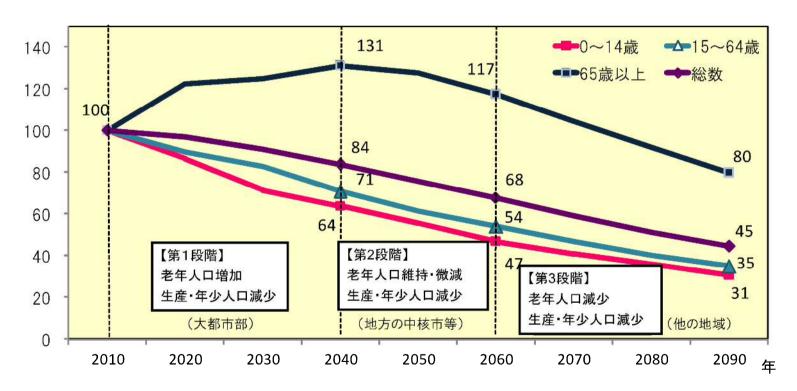
これからの日本は?



(出典)総務省「国勢調査」、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

〇人口減少は「3つの減少段階」を経て進む。すでに全国の自治体の 44%(794市区町村)が「第2段階」「第3段階」に達している。

2010年を100として各年の推計値を指数化した。



(出典)国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

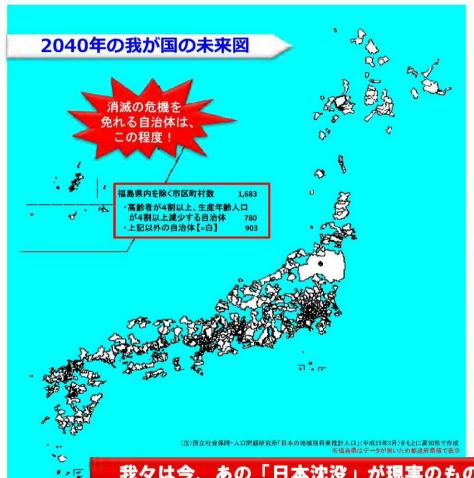
第1の要因:20~39歳若年女性人口の減少

- ○9割以上の子供がこの層から生まれる。
- 〇第二次ベビーブーム世代はすでに40歳。それ以下の 世代の人数は急減。

第2の要因:人口の社会移動

- 〇地方から大都市圏への若者の流出=人口の再生産力の喪失。
- 〇止まらない「東京一極集中」⇒人口移動の流れを変える ことが必要。

さらには、生活の基盤を支える地域社会そのものも、消滅の危機!



- ○地方から都市への人口移動が収束する 前提でも、2040年の合計特殊出生率が 「1.35」に止まれば、
- 「①高齢者の人口が4割以上 かつ
- 2生産年齢人口が現状から4割以上減少 となる市区町村は780にのぼる!
- ○こうした自治体が消滅へと向かえば、我 が国の未来は、まさに日本沈没ともなり かねない!
- ○その流れは確実に、地方から都市部へと 波及!

地方が滅び、国家も滅びかねない!

我々は今、あの「日本沈没」が現実のものとなる瀬戸際に立たされている!





【資料】 2000年(平成16年)までの実施に厚生労働者「人口製塩級計」 2001年(平成16年)自用の推計は第五社会保護・人口製造研究所「人口統計資料集(2008年度施)」から推定

原介課金除は香煙、老人ホーム

人口減少社会における 農村振興、活性化とは?



昔の農村

- ・農業を基盤に地域資源を活かした多様な生業があった
- •木や水力、動物によりエネルギーを得ていた
- •自然環境と調和した暮らし
- •多様な世代で構成されて、子育て•介護もみんなでしていた
- •自治機能があった



•持続可能な地域



現在の農村

•産業と都市の発展



- •人口の流出、高齢化
- ・農地、山の荒廃
- •学校、病院の統廃合
- •存続が危ぶまれている

など



農村振興、活性化

•最新技術とつながりにより螺旋的発展



- C B
- •つながりによる新たな生業の創出
- •あらたな市民自治のしくみ
- •流域で農村を支えるしくみ
- •食・エネルギー・ケアが自立できるしくみ



•移住者、訪問者の増やすしくみ



農楽のFECプロジェクト実績

- ・ハンドシェーク協議会(H20~24)体験活動×農家レストラン×農家民泊
- 星つむぎプロジェクト(H25~)田園歩き×田園カフェ×研修ツアー
- •淀川流域ノラおこしプロジェクト(H21~) 中山間集落×流域の都市住民
- •市民共同発電所 (H20~) 市民出資×太陽光発電×地域商品券
- 薪プロジェクト(H22~) 薪×里山保全活動×獣害対策×中間的就労
- •蒲生エコまちプロジェクト(H25~) FEC×低炭素田園都市×まちづくり協議会
- えんプロジェクト(H24) 着地型観光×地元旅行業者×地域の匠、食、歴史
- ・のんべえ倶楽部(H22~) 酒米生産×地元酒蔵×体験活動×関連商品の開発
- •バイオマス利活用推進会議(H20~) バイオマス活用アドバイザー×生ごみ×堆肥化

東近江市ハンドシェーク協議会(H20~)

環境系NPOとまちづくり協議会、財団、市で 構成

1)学ぶ(体験)プロジェクト

2)食べる(地元食)プロジェクト

3)安らぐ(宿泊)プロジェクト



エコ体験











東近江じまん家庭料理大集合

・平成21年から春夏秋冬とおせち料理の計 5回実施。合計205品のレシピ集を発行











1日限りの農家レストラン

・平成21年から元レストランを借用して実施









野菜花開業(H25.4~)









農家民宿・民泊開業への支援

·研修(H20~)、教育旅行の受入れ(H23~)、農家民宿発開業(H22~)









星つむぎプロジェクト(H25~)

愛のまち星つむぎプロジェクト 田園(まち)歩き

地元ガイドによる田園(まち)歩きを行います!

愛のまち星つむぎプロジェクトとは、愛東地区まちづくり協議会、あいとうコミュニティセンター、NPO 法人愛のまちエコ倶楽部、(財)愛の田園推進公社、東近江市(農林水産課、観光物産課、企画課)で 行う田園(まち)歩き事業のプロジェクトチーム名のことです。愛東のまちに散らばる様々な魅力を星に たとえ、これを「まち歩き」でつむぎたいという思いて、愛のまち星つむぎプロジェクトとしました。

愛夏の魅力道盤のガイドによる田園(まち)歩き10コース!

里道ウォーク南コース、北コースをはじめ、百済寺や愛知川の河岸段丘沿いの中世の古城巡りなどの歴史コース、菜の花の咲く田園めぐり、なし・ぶどうなどの特産品であるくだものめぐり、外・東光寺・大覚寺を巡るコースや大萩コースなど、現在、全10コースを設定しています。



田園カフェで「おもてなし」中!

まち歩きをすると、チョット田園カフェで休憩。お得意のお餅が、疲れを吹き飛ばしてくれ、心地よい空間です。おじいちゃん、おばあちゃんと訪問者のなにげない会話が心を癒します。そんな「おもてなし」いいでしょう。



田圃(まち)歩きの問い合せ先!

愛のまち 星つむぎプロジェクト 事務局(NPO法人愛のまちエコ倶楽部) 住所 〒527-0162 滋賀県東近江市妹町70番地(あいとうエコプラザ菜の花館内) 電話 0749-46-8100、FAX 0749-46-8288、e-mail support2@ai-eco.com









淀川流域ノラ起こしプロジェクト(H21~)

淀川上流の伊賀市上高尾の集落活動の支援

下流域の住民が上流の農村を支えるしくむ



交流











空家活用









出張販売







加工品











市民共同発電所(H20~)



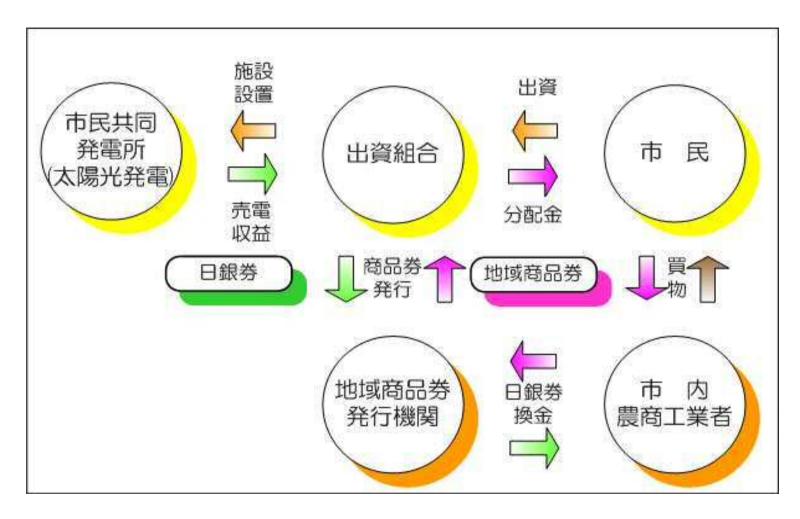






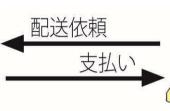


東近江モデル



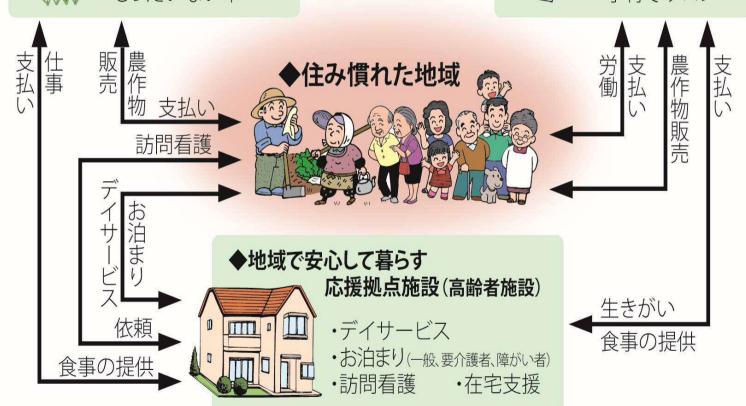
あいとうふくしモール





◆福祉支援型 農家レストラン

- ・レストラン
- •配食、惣菜
- •子育てサロン

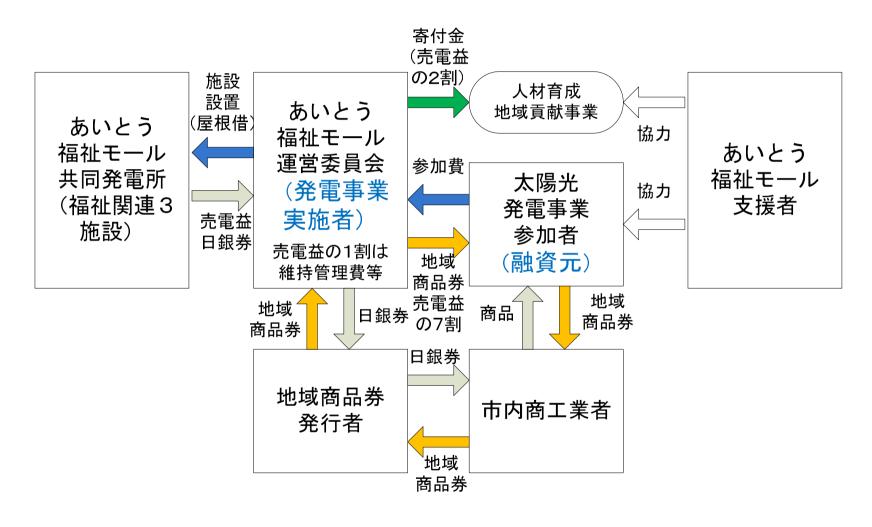


のあいとうふくしモール市民共同発電所





あいとう福祉モール市民共同発電



薪プロジェクト

低炭素社会実現へ あらゆる力を結集



東近江発

「Fun to Share」とは

地球温暖化対策のために、今年度新たにスタートした気候変動キャンペーン。豊かな 低炭素社会づくりに向けた知恵や技術をみんなで共有し、発信していく活動です。

活動事例紹介

マニュアルの構成

図 マニュアルの構成

マニュアルの構成は下図のとおりです。

	構成	内容
第1章	マニュアルの使い方を知ろう	1)背景、2)目的、3)対象読者、対象範囲、 4)構成
第2章	森林整備の効果を知ろう	1)獣害対策、2)ナラ枯れ対策、3)多面的 効果、4)整備後の森林のようす
第3章	森林整備の手順を知ろう	1)集落合意と推進体制、2)所有者調査、 3)森林経営計画、4)森林整備、5)整備後 の管理
第4章	合意形成と推進体制	1)自治会で合意を得よう、2)集落全体で 森林整備に取組む意義や理由、3)推進体 制
第5章	森林の所有者状況を調べよう	
	調査の成果・手順を掴もう	1)調査の成果、2)地籍図の作成手順、3) 土地台帳の作成手順
	地籍図を作成しよう	1)森林簿、森林計画図の入手、2)森林計 画図の転記、3)公図の写しの入手、4)森 林計画図の補正、5)地籍図整理
	土地台帳を作成しよう	1)土地台帳の様式作成、2)固定資産税納 税通知書、3)登記簿の写しの入手、4)土 地台帳の整理
	不在地主の場合の処理	1)連絡先を調べる、2)交渉、3)所有者と覚 書を結ぶ
第6章	森林経営計画を策定しよう	
	森林経営計画とは	1)概要、2)要件、3)相談先、4)森林経営計 画策定の流れ
	森林組合等と委託契約を結ぼう	1)契約締結までの流れ、2)契約主、3)契 約書、4)委託費用
	計画書の内容や認定基準を知ろう	1)計画書の内容、2)認定基準、3)集落で 検討するポイント
第7章	森林整備をしよう	1)概要、2)要件、3)費用、4)森林整備の流 れ、5)精算方法
第8章	整備後、どのように森林を維持するか考えよう	1)利活用、2)池之脇地区の利活用事例、 3)維持管理

による緑のイノベーション 田舎暮らしの流行などで薪ストーブが注目

『薪(まき)プロジェクト』

れています。薪はCO2を吸収して育つため、燃 してもCO2を増加させない「カーボンニュート ル」な燃料です。滋賀県・東近江市では昔か 「薪炭林」として里山が活用されてきましたが 近年は里山が放置され荒廃が進んでいました そこで里山から原木を切り出し、地域の人た の力で薪にして販売し、持続可能な流れを作



めるため自治会や 業として成立させ した。今では年間1 トンの薪を生産し 売しています。

ボランティアなどの協力で進む動づくり

2012年度 JT MPO助成事業〜地域コミュニティの再生と活性化にむけて〜

森も人も地域も笑顔になれる モリスマイルプロジェクト



持続可能な薪炭林再生の東近江モデルづくり

引きこもり経験者ら 仕事体験

信 П